<mark>整理番号</mark> HT29160 **分野** 工学・医歯薬学 <mark>キーワード</mark> 応用数学

研究機関名	福井大学				
プログラム名	3D 映像を知覚する知能を測る技術とその応用				
先生(代表者)	高田宗樹(たかだ ひろき) 大学院工学研究科・教授				
自己紹介	はじめまして。数学を応用して、日常で垣間見えるビックデー				
	タと格闘しています。最近は、人から発生する電気信号などと				
	向き合って「知能」とは何かを考えています。衛生学的な視点を				
	取り入れて、研究成果が皆さんの役に立たないかを検討してい				
	ます。趣味は謡・仕舞(観世流)や剣道を少々やっています。な				
	かなか難しいのですが家訓「今日だけは、怒らず、恐れず朗ら				
	かに、勤めに励み、人に親切」を胸に日々暮らしております。				
	日本数学コンクール実行委員会委員をライフワークにしてお				
	ります。何でもいいと思うのですが、中・高校生の皆さんにはで				
	きるだけ大きな夢「問題」を見つけてもらえばと願っております。				
開催日時・	平成 29 年 12 月 25 日(月)				
募集対象	対象者 大数 人数				
集合場所·時間	福井大学文京キャンパス総合研究棟 I, 1階総合小1講義室 (集合時間) 9:00				
開催会場	福井大学文京キャンパス 総合研究棟 I				
	住所:〒910-8507 福井市文京3-9-1				
	アクセスマップ URL: http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/data/access/				
	http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/data/campus/campus_bunkyo/				
内 宏					

内容

最近、ゲームやテレビなど、色々なものが3Dになっています。でも、どうして、平面の画面をみて、立体に見えるか考えたことはありますか?また、あるテレビでは立体に見えるのに、別のテレビでは立体に見えないのは不思議だと思いませんか?このプログラムでは、3D映像を認知する人間の知能をとっかかりにして、知能を測る技術を遊びながら体験してもらいます。この分野はIoTやビックデータを利活用する数理科学をベースに、工学諸分野と融合しながら、人工知能、進化・発達ロボット、生物融合型ロボット、認知ロボティクスなどへ急速な展開が期待されています。「知能」とは何かを学ぶきっかけにしていただければと思っております。

1 1 1 2 2 2 3 3 3 4 5 7 5					
スケジュール	持 ち物				
9:00-9:20 受付(集合場所:文京キャンパス総合研究棟 I 1階)	筆記用具				
9:20-9:40 開講式 (あいさつ・オリエンテーション・班分け)					
9:40-10:00 科研費と本事業の説明					
10:00-10:45 講義・演習 1:最新の 3D 映像構成法とその認知メカニズム					
11:05-11:50 体験学習 1:バーチャルリハビリテーションなど	特記事項				

11:50-12:40 昼食

12:40-14:25 中学生 高校生別体験学習

モバイル IoT 技術の応用、パーティクルフィルタの利用、ロボットシステム、筋電図検査、大学施設見学

14:55-15:40 講義・演習 2:立体映像を利用した視機能改善システム

15:40-16:10 修了式(未来博士号授与)、アンケート記入、終了・解散

なし

《お問合せ・お申込先》

所属•氏名:	福井大学大学院工学研究科・高田 宗樹(たかだ ひろき)				
住 所:	〒910-8507 福井市文京3-9-1				
TEL番号:	0776-27-8795				
FAX番号:	0776–27–8795				
E-mail:	takada@u-fukui.ac.jp				
申込締切日:	平成29年 12月 8日(金)				

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高田 宗樹	H26-H28	基盤研究(C)	26350004	立体映像視認時における周辺視が
				生体に及ぼす影響に関する実証研
				究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。